



ききょうだより

令和3年
3月25日
第12号

教育目標 『磨き 輝き 未来をともに拓く』

校長 山田 和弘



様々な困難を乗り越え成長した、たくましい美山小の子

感染症予防対策のため、様々な困難に直面した令和2年度でしたが、たくましい美山小の子供たちのがんばり、保護者の皆様・地域の皆様のご支援・ご協力により、無事終えることができました。ありがとうございます。6年生は、小学校生活最後の1年を「美山小学校のリーダー」として、**心の強さ**を発揮しました。各学年のたくましい姿を紹介します。

【各学年に授与した賞状の内容（概要）】

- <1年生> 「ピカピカかがやく 1ねんせい 賞」
げんきなこえでできる「あいさつ」、はなしかた・ききかたがじょうずになるようになった「じゅぎょう」、みんなのえがおがはじける「がっきゅうあそび」、きれいにせいり・せいとんされた「うつくしいきょうしつ」1ねんせいのみなさん、ピカピカかがやいているよ！
- <2年生> 「みんなでたすけあい、やりぬく2年生 賞」
学級のみんなが、学級もくひょうにはってある“えがお”になるように、はなしいをしり、 “あつたかことばの木”に花をさかせたりと、みんなでたすけあい、やりぬいたね。りっぱな低学年のリーダーになりました。来年は、1・2年生のお手本として、きたいしています。
- <3年生> 「なかまとがんばった 3年生 賞」
みんなが感心する授業、落ち着いた生活、全校で一番の整頓されたくつ箱・教室。一人一人が気を付け、声をかけ合ってがんばった結果が、素晴らしい学級の宝物になりました。来年は、校舎2階のリーダーになります。「なかまとがんばることの大切さ」を伝えていってください。
- <わかば> 「大丈夫！ 4人でがんばった わかば 賞」
しんばいなこと、つらいことがあっても、みずたにせんせいといっしょに、「大丈夫(だいじょうぶ)！」と はげましい、4人でがんばりました。4人でいっしょにがんばって、いろいろなものができたね。いろいろなことができるようになったね。すごいよ！
- <あおば> 「なかまといっしょに がんばったよ 賞」
いろいろな学年のなかまと、いっしょに活動することは大変です。でも、あおば学級のみなさんは、声をかけ合ったり、教え合ったり、いっしょにドッジボールやサッカーをして楽しんだり、なかまといっしょにがんばりました。一人一人が、自分のめあてに向かって、やりぬきました！
- <4年生> 「全力で達成した 4年生 賞」
学級で問題が起きたときや、さらに改善していきることが出てきたときは、真剣に悩み、みんなで話し合って解決策を考え、取り組んできました。みんなで決めたことを全力で達成しようとする姿は、リーダーとしての姿そのものですね。来年は6年生を支え、全校を引っばるリーダーとしての姿を期待します。
- <5年生> 「信頼されるサブリーダー 5年生 賞」
自分の役割を果たすこと、自信をもって活動・発信することができるようになりました。6年生にほめてもらった、「全校を陰で支えたこと。」この心は、全校のリーダーには欠かせない心・大きな力です。全校の信頼も得ることができました。次は、新たな伝統を生み出す、美山小最強のリーダーへの挑戦です。
- <6年生> 「美山小 最強の6年生 賞」
みなさんのがんばりと工夫により、新しい美山小学校の伝統を創りました。委員会活動、なかよし班活動、クラブ活動、ききょう活動、登下校の指導など、新しい生活様式を踏まえた活動の在り方を確立しました。決めたことに責任をもって続ける大切さを伝えてくれました。最強の姿・心が、今後の美山小に引き継がれていきます。

感謝と温かいメッセージを込めた『お別れの式』



卒業式に参加できない1～5年生に向けて、『お別れの式』を行いました。卒業式当日に合唱する「旅立ちの日に」を披露し、各学年へのメッセージを伝えました。参加した学年からは、6年生への感謝の気持ちと、中学校に向けての激励の言葉が贈られました。
お別れの式を重ねるにつれ、37人一人一人の声が重なり合い、感動的な合唱となりました。5年生との式では、今年全校で歌えなかった校歌が流れるという、感動的な演出がありました。素晴らしい思い出・足跡をありがとうございました。